製品安全データシート

1. 製品及び会社情報

製品仕様：
　製品名：モノタロウ　オイル吸着パッド
　製品の用途:
　　>製造現場における重油汚れの除去
　　>溶剤による表面処理
　　>工作機械・大型装置の保守と手入れ
　　>漏出したインクによる汚れの清掃
　　>使用者自身の汚れの清掃
　　>スクリーンボードの清掃

会社情報

会社名	株式会社 MonotaRO
所在地	〒660-0876 兵庫県尼崎市竹谷町 2-183　リベル 3 階
担当者名	商品お問合せ窓口
電話番号	0120-443-509
FAX 番号	0120-289-888
緊急連絡先	所在地と同じ
整理番号	M151222

作成日：2012 年 12 月 06 日

2. 組成・成分情報

危険成分：該当せず
　非危険成分:
　対象製品の組成はポリプロピレン・カラーマスターバッチ・イソプロパノール

3. 危険有害性の要約

概要：可燃性の液体。目に刺激性あり。過度に吸入すると、呼吸器の炎症、咳、息切れ、吐き気、目眩、協調運動障害、眠気、意識の消失、中枢神経系の抑制等の症状が現れる場合あり。熱源や発火源から遠ざけること。

4. 応急措置

吸入した場合：患者を空気の新鮮な場所に移し、咳・息切れ等の呼吸器系の症状が現れた場合は医師の診察を受けること。
皮膚に付着した場合：応急措置は不要。使用を中止し、炎症が発生・持続するようであれば、医師の診察を受けること。　.
目に入った場合：直ちに目と瞼の裏側を多量の水で最低15分間洗うこと。痛みが持続するようであれば、医師の診察を受けること。

飲み込んだ場合：直ちに医師または中毒事故管理センターに連絡すること。患者に意識がある場合は小量の水で口内を洗浄し、水をコップ1~2杯飲ませること。意識がない場合は何も摂取させないこと。

5. 火災時の措置

推奨消火剤：水・霧水・泡消火剤・二酸化炭素・粉末消火剤
特別な消火手順：自給式呼吸器と保護衣を着用のこと。
異常火災・爆発の危険性：可燃性の液体。対象製品の蒸気は空気より重いため、床を這って発火源に達し、逆引火する可能性あり。
有害な燃焼生成物：一酸化炭素・二酸化炭素

6. 漏出時の措置

発火源をすべて撤去し、換気を十分に行うこと。使用または廃棄の際は適切な容器に収納または回収し、国・県・市の条例を順守すること。

7. 取り扱い及び保管上の注意

目との接触を避けること。蒸気またはミストを吸入しないこと。使用中は喫煙しないこと。換気の行き届いた冷暗所に保管すること。

8. ばく露防止及び保護措置

換気：換気を十分に行い、空気中の濃度を当該の職業ばく露限界値以下に保つこと。
呼吸器の保護：通常、呼吸用保護具は不要。
手の保護：通常の使用では不要。
皮膚の保護：通常の使用では不要。
目の保護：安全眼鏡またはゴーグルの着用を推奨。

9. 物理的及び化学的性質

形状と臭気	無臭。表面に模様のある固体
沸点／沸点範囲	181ºF （83ºC）（溶液）
融点／融点範囲	300ºF （149ºC）（ポリプロピレン）
比重（水=1）	<1.0 （溶液）
蒸気圧	33 mmHg@20ºC （イソプロパノール《イソプロピルアルコール》）
蒸気密度（空気=1）	2.1
溶解度	溶液－完全な水溶性
pH	該当せず
分配係数（n-オクタノール／水）	該当せず

蒸発率（酢酸ブチル=1）	該当せず
揮発性（百分比）	80%
揮発性有機化合物（VOC）（g/L）	485
引火点	44ºF （6.7ºC）
空気中での引火性限界（体積比）	LEL （下限）：2.0% UEL（上限）：12.7%

10. 安定性及び反応性

安定性：安定
避けるべき条件：火花、炎、高熱
避けるべき材料：強力な酸化剤
有害な分解生成物：一酸化炭素、二酸化炭素
危険な重合：発生せず。

11. 有害性情報

過剰ばく露による症状／影響
吸入：過度の吸入は呼吸器の炎症、咳、息切れ、吐き気、目眩、協調運動障害、眠気、意識の消失、中枢神経系の抑制等の症状が現れる場合あり。
皮膚のばく露：長期間のばく露によって皮膚が炎症する可能性あり。
目のばく露：刺激性を有する場合あり。
誤飲：胃腸等の粘膜の刺激など、悪影響の可能性あり。
慢性毒性：現時点では確認されていない。
ばく露によって悪化する疾病：既存の皮膚病・肺病
発がん性データ：IARC・NTP・US OSHAまたは欧州指針（67/548/EEC）で発がん性物質に指定されている成分は含んでいない。
生殖毒性：現時点では確認されていない。
急性毒性値：（イソプロパノール《イソプロピルアルコール》）：LD50（経口、ラット）5045 mg/kg ; LD50（経皮、ウサギ）12,800 mg/kg ; LC50（吸入、ラット）16,000 ppm/8時間

12. 環境影響情報

現時点でデータなし。

13. 廃棄上の注意

国・県・市の条例にもとづいて廃棄すること。

14. 輸送上の注意

米国運輸省の輸送区分：可燃性の液体を含む固体（他に規定のない限り）
（イソプロパノール）、4.1、UN3175、PGII

限られた分量であれば「消費財」とし、「ORM-D」に再分類することが可能。
詳細は49CFR 173.151(c) を参照されたし。
IATAの輸送区分（空輸）：可燃性の液体を含む固体（他に規定のない限り）
（イソプロパノール）、4.1、UN3175、PGII
IMDGの輸送区分（海上輸送）：可燃性の液体を含む固体（他に規定のない限り）
（イソプロパノール）、4.1、UN3175、PGII
ADRの輸送区分：可燃性の液体を含む固体（他に規定のない限り）
（イソプロパノール）、4.1、UN3175、PGII
海洋汚染物質は含んでいない。

15. 適用法令

米国の法令
EPA有毒物質管理法（TSCA）：対象製品の全成分はTSCAの目録に記載されているか、またはTSCAの対象外。
SARA 302記載化学物質：なし
SARA 311/312危険有害性物質カテゴリー：火災の危険性及び急性健康
SARA 313：SARA 第313 項（40CFR 372）の年次排出報告義務に該当する化学物質は含んでいない。
カリフォルニア州修正案65：安全飲料水・毒物執行法（1986年）が指定する化学物質は含んでいない。
国際法令
EUにおけるラベル表示

F - Highly flammable	Xi - Irritant

R11－引火性が高い。
R36－目に刺激性あり。
R67－蒸気によって眠気・目眩が起こる場合あり。
S26－目に入った場合は直ちに多量の水で洗い、医師の診察を受けること。
S16－発火源から遠ざけること。（禁煙）
S51－換気の行き届いた場所で使用すること。
S35－使用済みの製品とその容器は安全な方法で廃棄すること。
カナダCEPA：全成分は国内物質リスト（DSL）に記載されているか、またはその対象外。
カナダWHMIS 分類：

Class B-2	Class D-2-B

16. その他の情報

HMIS評価：衛生（1）、火災（3）、反応性（0）
改訂部分：第3項
EU 区分と参照のためのリスクフレーズ（第2、3項を参照）
Xi－刺激性あり
F－引火性が高い。
R11－引火性が高い。
R36－目に刺激性あり。
R67－蒸気によって眠気・目眩が起こる場合あり。
ここに記載する情報は、当社の知る限りにおいて真実かつ正確である。しかし、明示あるいは黙示を問わず、保証を行うものではない。また、既存の特許の侵害または法令の違反を推奨するものでもない。内容の妥当性についての最終判断は、利用者の全責任において行うものとする。

以上